

◆日光田母沢御用邸記念公園

昭和 100 年」関連施策実地レポート

このコーナーでは、内閣官房「昭和 100 年」関連施策推進室の室員が、各地で開催されている関連施策を訪問し、感想を含め皆様へご紹介します。

今回の訪問先は、栃木県日光市にある日光田母沢御用邸記念公園です。

昭和 100 年特別企画 「謁見所室内特別公開」

URL：[日光田母沢御用邸記念公園](#)

昭和天皇も静養地として御利用されていた日光田母沢御用邸では、昭和 100 年を記念して、普段は非公開となっている「皇后御学問所」と「謁見所室内」が、令和 8 年 4 月から 5 月にかけて期間限定で特別公開されました。

日光田母沢御用邸は、1899 年（明治 32 年）に嘉仁親王（大正天皇）の御静養のために造営され、1947 年（昭和 22 年）に廃止されるまでの間、三代にわたる天皇・皇太子が御利用になりました。明治期に造営された御用邸の中でも最大規模の木造建築であり、本邸が現存する唯一の建物となっています。民間住宅（小林家別邸）に、赤坂離宮などに使われていた旧紀州徳川家江戸中屋敷の一部を移築し、新たな部分を加えて造営されており、江戸・明治・大正時代の最高の建築技術や異なる建築様式が融合した近代和風建築として、2003 年（平成 15 年）に「国指定重要文化財」に、2007 年（平成 19 年）には「日本の歴史公園 100 選」に選定されています。現在は栃木県が所有し、指定管理者制度を活用して公益財団法人栃木県民公園福祉協会が管理運営を行っています。



◆日光田母沢御用邸記念公園



訪問した日は「謁見所室内」の特別公開期間であったことから、今回は謁見所室内を中心に園内を見させていただきました。

謁見所室内の特別公開は、2021年（令和3年）の開園20周年を記念した特別企画以来2回目とのことです。謁見所室内に向かう次の間入り口には特別公開にあわせて昭和天皇の御写真が展示されており、次いで昭和天皇の日光田母沢御用邸御訪問概要や、昭和天皇が生物学御研究のなかで新種として記載されたナスヒオウギアヤメの紹介展示がなされていました。なお、公園内には宮内庁より栃木県に寄贈されたナスヒオウギアヤメが移植されており、毎年5月末頃から6月中旬頃にかけて見頃を迎えるとのことでした。この日は5月中旬間であったため開花には少し早く、残念ながら今回はお目にかかることができませんでしたが、開花時には謁見所内からもその気品ある美しさを眺めることができるそうです。



◆日光田母沢御用邸記念公園



いよいよ謁見所室内です。謁見所は、天皇陛下が公式な来客者との面会の際に使用された場所であり、日光田母沢御用邸の中でも最も重厚で歴史的重みを感じられる場所の一つとなっています。床の間や天井、違い棚といった本格的な書院造の中に、きらびやかなシャンデリアや絨毯など洋風の家具等が配されており、和と洋が見事に調和した美しさと格式の高さを存分に感じることができます。

また、写真ではわかりにくいですが、謁見所の縁側部分にはわずかな傾斜がかけられており、これは天皇陛下が謁見される際に外を見て圧迫感を受けないための建築上の工夫とのこと。この他にも、繊細な障子のデザインから釘隠しの一つ一つに至るまで、細部にわたって当時の職人たちのこだわりが凝縮された空間となっています。その圧倒的な意匠の数々は、まるで美術館にいるような高い満足感を与えてくれます。



◆日光田母沢御用邸記念公園



職員の方にもお話をお伺いしました。

日光田母沢御用邸記念公園の拝観者はご年配の方や建築物に興味のある方の来館が中心ですが、近年は外国人の拝観者も増加しており、今は来館者の約3割程度を占めるようになっているとのことでした。また、日光田母沢御用邸記念公園では、こうした方々に加え、御用邸の歴史や記憶を一層多くの方に共有し、次世代につなげていきたいとの思いから、SNS等での情報発信や修学旅行等の積極的な誘致など、若い世代に向けた魅力発信にも力を注いでいるとのことでした。伝統をただ守るだけでなく、広く記憶を継承しようとする姿勢は、まさに「昭和100年」関連施策の趣旨にも合致する素晴らしい考え方だと感じました。

日光田母沢御用邸記念公園は、謁見所以外にも御学問所や御座所、御玉突所など、非常に見どころの多い施設です。謁見所室内の特別公開は5月末で終了していますが、普段から一般公開されているエリアが多くありますので、このレポートをきっかけに少しでも多くの方が日光田母沢御用邸記念公園に興味を持っていただき、足を運んでいただけたら幸いです。



会期：「皇后御学問所」 令和8年4月6日（月）から5月10日（日）

「謁見所室内」 令和8年5月11日（月）から5月31日（日）

主催：日光田母沢御用邸記念公園

住所：栃木県日光市本町 8-27